

リフレイン

refrain

KUNST ARZT では、VvK(アーティスト・キュレーション) 展覧会の35回目として、酒井稚恵キュレーションによる 「リフレイン」展を開催します。

酒井稚恵は、縫う行為によって、シャツなど既成の衣類のプリ ントや柄を変容させるポップな試みや、衣に関する現代社会の ほころびをうつし出すアーティストです。

本展では、「リフレイン」と題し、「箔」を使用しテンペラ絵具 と油絵具で絵画空間に「光」を内包させる白河ノリヨリ、

極細のペンとインクによる微細な形のドローイングの集積によ り「命」が宿ったかのような有機的なイメージを獲得してきた 勢藤明紗子の2人を加え、静謐な祈りの時間が流れます。

(KUNST ARZT 岡本光博)



酒井稚恵 / SAKAI Chie 白河ノリヨリ / SHIRAKAWA Noriyori 勢藤明紗子 / SETOH Asako

「リフレイン」

リフレインとは、詩歌の中で、同じ語句や似ている単語をくりかえす技法のこと。

リズム感を出したり、印象を強めたりする効果があるレトリックだ。

現代社会では、模倣と反復の行為が繰り返され、ものは大量に生産される。

しかし私たちは、自らの手でくり返す。

それは模倣でも反復でもない静かな手と身体のリズムのくり返しで、

賑やかな世の中では、弱いささやきのようだけれども、

しかしくり返した痕跡は、太くて強い祈りの時間の表れだ。

くり返すことで現れる世界は、いつも知らなかったイメージを与えてくれるし、

そうして現れた世界は、私が勝手に作った物語ではなく、本当にそこに、現実に、現れた世界だ。 ということが希望に満ちているではないか。

リフレインの先に現れる本当の世界は見紛うことなく美しく、私はとても期待している

酒井稚恵(本展キュレーション、アーティスト)

2023年8月18日(金)から27日(日) 12:00 から 18:00 月曜日休み

会 場: KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

リフレイン

refrain

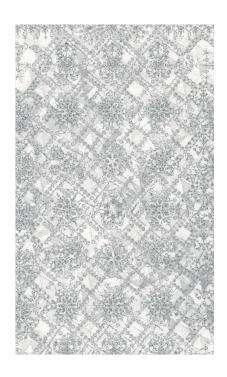




酒井稚恵 浮上せよ! 2021 水玉柄のシャツ (片方の袖) 、ポリエステル糸 https://sakaichie.themedia.jp/



白河ノリヨリ V - C - Light - 2022 2022 キャンバス、白亜地、アルミ箔、テンペラ絵具、油絵具 40.9 × 31.8 cm https://www.instagram.com/explore/tags/白河ノリヨリ/?hl=ja



勢藤明紗子 №054 (detail) 2022 コットンペーパー・青墨、ドローイング 210x210mm http://ask-set.com/